

神前結婚式のご案内



- 挙式 次第**
- 手水
 - 参進
 - 報鼓
 - 修祓 (おはらい)
 - 祝詞奏上
 - 天の御柱廻り
 - 契り糸事始め
 - 誓盃の儀 (三三九度盃)
 - 誓詞奉呈
 - 玉串拝礼
 - 神楽奉奏
 - 親族盃の儀
 - 結婚証授与
 - 記念品授与
 - 報鼓
 - 斎主挨拶
 - 退下



◆特典

おさがりとして、御札、夫婦御守、三組朱塗りの盃、誓詞、結婚証が授与されます

挙式初穂料のご案内

御本殿の挙式	80,000 円
御本殿 浄闇な夜の挙式	150,000 円

挙式のみ執り行います。披露宴・着付けと場所、送迎等は執り行っておりません

感動を呼ぶ

雅やかな神前挙式

古来の伝統儀式に基き、厳粛かつ雅やかな世界。縁結びの神様に誓い合う神前挙式。

真砂を踏みしめ本殿に向かう参道は、新しい門出への決意を新たにします。

鮮やかな朱のご本殿での荘厳な挙式とおおきな慶びのときをご提案いたします。



神前挙式の件につきまして、当神社では、神前挙式のみ執り行いますが披露宴・着付けとその場所・送迎につきましては、大変申し訳ありませんが執り行っておりません。また、お車での入島は、南警察署の通行許可証(歩行者優先道路)が必要となります為、当神社で神前挙式を挙げられる方の大半は、通行許可証を所有している近くのホテルなどに一括して結婚式と披露宴をお願いしているようです。また、県道377号から約700メートルですので、歩いて来られても約10分です。

御本殿の挙式料は8万円、浄闇な夜の挙式は15万円です。 式の内容は、次の式次第で執り行います。



- 手水 (手、口を清めます)
- 参進 (社務所より神社の大前に進みます)
- 報鼓
- 新郎新婦、媒酌人夫妻着席、親族着席
- 修祓の儀(おはらい)
- 斎主祝詞奏上の儀
- 天の御柱廻り並びに契り糸事始め



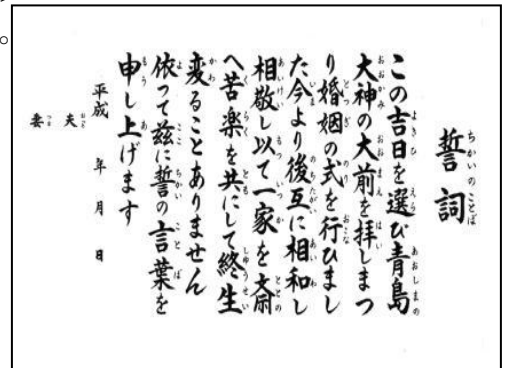
イザナキ・イザナミノ命の神事に習いまして新郎新婦は天の御柱を廻り、唱え言葉を云いながら契り糸を結ぶ

- 誓盃の儀(三々九度盃)
先ず、新郎に杯を渡し神職(巫女)が御神酒を注ぐ新郎は、それを三回にわけて飲み神職(巫女)に杯を渡す。
次に新婦、上と同じく飲んで渡す。三つの杯まで繰り返す。但し、二つ目の杯は新婦よりはじめる。

- 新郎新婦誓詞奏上の儀
新郎・新婦席より立ち前の机まで進む。新郎新婦は、一礼をして誓いの詞を読む。
次に前の机の中央に誓詞を置く。

- 新郎新婦玉串を奉りて拝礼
神職(巫女)より玉串[榊の枝]をもらい前の机に切り口を神前に向け置く。二礼・二拍手・一礼をして御自分の席へ着く。

- 媒酌入夫妻玉串を奉りて拝礼〔または両家代表二人〕
両家参列者は列拝
- 神楽奉奏 巫女(神職)による神前神楽
- 親族盃の儀〔全員の杯に御神酒を注ぐ〕
全員に注ぎ納めたら、一緒に乾杯する。
- 結婚証授与
- 記念品授与
- 報鼓
- 斎主挨拶
- 新郎新婦、媒酌人夫妻退席、親族退席



—寿の舞— (巫女)

「寿の舞」は新しい門出を祝うめでたい神前神楽です。
この舞は、明治天皇様のお后で在らせられます昭憲皇太后様のお詠みになった御歌「鏡」が歌詞になっています。

また、何か分からないこと等がございましたらご連絡を願います。

青島神社
〒889-2162 宮崎市青島2-13-1
電話0985-65-1262 FAX0985-65-1778
メール shrine@theia.ocn.ne.jp
HP <http://www9.ocn.ne.jp/~aosima/> (青島神社で検索)